

北九州工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	専攻科特論XII	
科目基礎情報							
科目番号	0008			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	生産デザイン工学専攻			対象学年	専1		
開設期	集中			週時間数			
教科書/教材	「講義担当者作成のプリント」						
担当教員	川原 浩治,竹原 健司						
到達目標							
生物を含む応用化学系のモノづくりについて理解できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1							
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	生物を含む応用化学系最先端のモノづくりについて講義を行う。基礎的事項とともに注目される新技術、社会動向を踏まえ、これら技術について深く学ぶ。なお、本授業は他高専あるいは本校の専攻科で開催されるサマーレクチャーなどで学修した結果、その成果が1単位の相当すると認められる場合には、専攻科特論XIIを学修したものとし1単位を認定する。読み替えの判定は専攻科委員会で行われる。開講時期は、事前に通知される。						
授業の進め方・方法	設定されたテーマにより、参加者の専攻分野が限定されることがある。						
注意点	評価方法や評価割合は開講される講義によって異なるので、開講案内や講義開始時の説明で確認すること。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	サマーレクチャーなど			開催校が決めるテーマ (最近の例) 化学応用工学（連携遠隔講義）	
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100

基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	100	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0